

## 江別市高齢者総合計画の策定に関する実態調査 【介護保険サービス事業所】

### ■記入方法

- ・ この調査は、令和2年1月1日現在の状況についてお答えください。
- ・ 回答は、原則として「いくつでも」や「3つまで」といった指定がない限りは、あてはまる数字1つに○をつけてください。  
設問によっては、数字を直接記入する場合があります。  
「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
- ・ 貴事業所単独では回答の難しい設問については、貴事業所の運営主体である法人と調整の上、お答えください。
- ・ ご記入にあたって、貴事業所で該当する設問にのみ、お答えください。

### ■調査票提出期限

ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、  
令和2年1月31日（金）までにご返送ください（切手不要）。

<調査実施主体>

江別市健康福祉部介護保険課

TEL 381-1067

＜該当する選択肢の番号に○や該当箇所に文字や数字を記入してください＞

問1. 円滑な事業運営を進めて行くうえで、現在、特に困難を感じることがありますか。あるとすればどのようなことですか。(3つまで)

1. 従事者の確保が難しい
2. 利用者の確保が難しい
3. 事務作業が多い
4. 施設・設備の改善が難しい
5. 必要な情報の入手に支障がある
6. 従事者の資質向上を図ることが難しい
7. 利用者や家族の制度に対する理解が進んでいない
8. 市(自治体)との連携を図ることが難しい
9. その他 ( )
10. 特に困難を感じることはない

問2. 特に連携が必要だと思う関係機関等はどちらですか。(3つまで)

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| 1. 医療機関           | 2. 他の介護事業者    |
| 3. 保険者            | 4. 地域包括支援センター |
| 5. 高齢者クラブ         | 6. 民生委員       |
| 7. 社会福祉協議会        | 8. 自治会        |
| 9. 介護・福祉関連のNPO・団体 | 10. その他 ( )   |

問3. 《居宅介護支援事業所以外の事業所の方におうかがいします》  
貴事業所において、ケアマネジャーとの連携はいかがですか。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 連携はとれている     | 2. おおむね連携はとれている |
| 3. あまり連携はとれていない | 4. 連携はとれていない    |

問4. 貴事業所からみて、江別市内の在宅医療・介護連携はどのように見えますか。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1. 連携はとれている     | 2. おおむね連携はとれている |
| 3. あまり連携はとれていない | 4. 連携はとれていない    |
| 5. わからない        |                 |



問 10. その他の取り組みについて、貴事業所で介護サービスの質を向上させるために特に取り組んでいることがありましたら記入してください。

問 11. 介護ボランティアを行う動きが全国的に広がっていますが、事業所としてボランティアを受け入れることは可能ですか。

- 1. できる ⇒ 問 11-1 へ
- 2. できない ⇒ 問 11-2 へ

問 11-1. ボランティアに任せられると思う業務は何ですか。（いくつでも）

- 1. 配膳や洗濯物たたみなどの軽易かつ補助的な作業
- 2. 喫茶コーナーなどの補助
- 3. 利用者の話し相手
- 4. レクリエーションやゲームの手伝い
- 5. 楽器の演奏などの慰問
- 6. その他（  
）

問 11-2. 受け入れができない理由は何ですか。（いくつでも）

- 1. 人員は足りているから
- 2. 介護に携わったことのない人では業務に対応できないから
- 3. ボランティアの教育で時間がとられるから
- 4. その他（  
）

問 12. 貴事業所では、この 1 年間における人材の確保の状況はどうでしたか。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 確保できている     | 2. おおむね確保できている |
| 3. あまり確保できていない | 4. 確保できていない    |

問 12-1. 昨年 1 年間（平成 3 1 年 1 月 1 日～令和元年 1 2 月 3 1 日）の離職者

1. いない  
2. いる

問 12-2. （問 12-1 で「2」に回答した方のみ）  
退職の理由は何だと考えますか（複数回答可）

1. 給与が安い  
2. 仕事がきつい  
3. 事業所と退職者とのミスマッチ  
4. 職場の人間関係  
5. 他に条件のいい職場がある（介護関係）  
6. 他に条件のいい職場がある（介護関係以外）  
7. 育児等の一身上の都合  
8. その他（  
）

問 13. 貴事業所で、不足している職種はありますか。（いくつでも）

- |              |                            |
|--------------|----------------------------|
| 1. 訪問介護員     | 2. サービス提供責任者               |
| 3. 看護職員      | 4. 介護職員                    |
| 5. 生活相談員     | 6. ケアマネジャー                 |
| 7. 機能訓練指導員   | 8. リハビリテーション専門職（PT、OT、ST等） |
| 9. その他（<br>） | 10. 特にない ⇒ 問 14 へ          |

問 13-1. （問 13 で「10」以外に回答した方のみ）  
どのくらい的人员が不足していますか

（  
）人

問 14. 貴事業所では、新規人材の確保について、どのような取り組みを行っていますか。  
また、差し支えなければ、貴事業所の特徴的な取り組みについて、お聞かせください。  
(3つまで、効果的だと考える順序で記載してください)

① ( )      ② ( )      ③ ( )

1. 定期的に求人誌への掲載などを行っている
2. 就職説明会への参加を行っている
3. 福祉専門学校等教育機関との連携を図っている
4. ハローワークとの連携を図っている
5. 人材派遣会社との連携を図っている
6. 無資格でも採用を行い、採用後に資格取得講座を受講させている
7. 採用時に給与を他社より好条件に設定している
8. 採用時に労働日数・時間の希望をできるだけ聞き入れている
9. 育児中の職員への配慮など、働きやすい環境をつくっている
10. 採用時に仕事のやりがいや、社会的意義を伝えている
11. インターンシップ制度を導入している
12. その他 ( )
13. 特に何も行っていない

問 15. 貴事業所では、人材の定着・育成（離職防止）について、どのような取り組みを行っていますか。また、差し支えなければ、貴事業所の特徴的な取り組みについて、お聞かせください。

（3つまで、効果的だと考える順序で記載してください）

①（ ） ②（ ） ③（ ）

1. 近隣の企業者同業他社の給与水準を踏まえ、給与額を設定している
2. 永年勤続など一定期間勤めた際の報奨制度を設けている
3. 能力や仕事ぶりによって、管理職への登用機会を設けている
4. 非正規職員から正規職員への登用機会を設けている
5. 外部研修に参加できない職員のために、内部研修を充実させている
6. 新人職員に対し、一定期間、マンツーマンで知識や技能を指導するなどの支援体制を設けている
7. 育児中の職員への配慮など、働きやすい環境をつくっている
8. 休憩室や談話室の設置など、職員がリラックスできる環境を整えている
9. 上司や管理職が頻繁に面談を行い、職員の要望や不満を汲み取っている
10. 職員への満足度（不満）調査を行い、事業所における課題の把握を行っている
11. インターンシップ制度を導入している
12. その他（ ）
13. 特に何も行っていない

問 16. 介護人材の確保・定着に関して、今後特にどのようなことに力を入れることが効果的と考えますか。（3つまで、効果的だと考える順序で記載してください）

①（ ） ②（ ） ③（ ）

1. 中高生等の若い世代への啓発
2. 入門的研修等の実施による人材の掘り起し
3. 職員の資格取得への財政的支援
4. 新規雇用者に対する就労支援金等の財政的支援
5. 潜在的有資格者の復職支援
6. 外国人人材の活用
7. その他（ ）

問 17. 国では「元気高齢者や子育てを終えた女性等（以下「元気高齢者等）」を、介護の周辺業務を担う介護助手として活用することを想定していますが、元気高齢者等の活用についてどのように考えていますか。

1. すでに活用している
2. 今後活用したい
3. 現時点では考えていない ⇒ 問 18 へ
4. その他（ ）

問 17-1. （問 17 で「3」以外に回答した方のみ）

元気高齢者等の未経験者について、受け入れた場合に研修等の体制は整っていますか。

1. 整っている
2. 将来的に整備する予定
3. 将来的に整備したいが、現時点においては整備の予定はない

問 18. 貴事業所で雇用している介護従事者のうち、無資格者の数は何人いますか（訪問系以外）

総数（ ）人 ⇒ 内、無資格者（ ）人

問 18-1. （問 18 で「無資格者を雇用している」と回答した方のみ）

無資格者について初任者研修等の資格取得を検討していますか。

1. 法人内で取得に関する補助制度を設置している
2. 法人として補助制度はないが、財政的な支援制度があれば取得させたい
3. 資格取得は勧めるが、具体的な補助制度はない
4. 具体的な補助制度はなく、個人の取得に任せている
5. その他（ ）



問 19. 地域で尊厳ある自立した日常生活を送ることができるよう、介護保険や高齢者保健福祉分野で、今後特に高齢者施策として力を入れてほしいものはどれですか。  
(3つまで)

- |                           |                    |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 生きがい・社会参加への支援          | 2. 働く機会への支援        |
| 3. ボランティアや地域活動の充実         | 4. 介護予防・健康づくりの推進   |
| 5. 1人暮らしなどの高齢者の見守り・助け合い活動 |                    |
| 6. 多様な生活支援サービスの充実         | 7. 介護保険サービスの充実     |
| 8. 入所施設の整備                | 9. 認知症高齢者とその家族への支援 |
| 10. 地域包括支援センターの充実         | 11. 住まいに関する情報提供の充実 |
| 12. その他 ( )               | 13. わからない          |

<最後に、貴事業所についてうかがいます>

問 20. 令和2年1月1日(基準日)の貴事業所についてお答えください。

(1) 提供しているサービス種類

【居宅サービス(予防を含む)及び施設サービス】(該当するものすべてに○)

- |                     |                |
|---------------------|----------------|
| 1. 訪問介護             | 2. 訪問入浴介護      |
| 3. 訪問看護             | 4. 訪問リハビリテーション |
| 5. 居宅療養管理指導         | 6. 通所介護        |
| 7. 通所リハビリテーション      | 8. 特定施設入居者生活介護 |
| 9. 福祉用具貸与           | 10. 特定福祉用具購入   |
| 11. 住宅改修            | 12. 居宅介護支援     |
| 13. 短期入所生活介護        | 14. 短期入所療養介護   |
| 15. 介護老人福祉施設        | 16. 介護老人保健施設   |
| 17. 介護医療院・介護療養型医療施設 | 18. その他 ( )    |

【地域密着型サービス】(該当するものすべてに○)

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 夜間対応型訪問介護        | 2. 地域密着型通所介護            |
| 3. 認知症対応型通所介護       | 4. 小規模多機能型居宅介護          |
| 5. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 6. 認知症対応型共同生活介護         |
| 7. 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 8. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 |
| 9. 看護小規模多機能型居宅介護    |                         |

**意見** さいごに（自由意見）

介護保険や高齢者保健福祉について、新たなサービスの提案等ご自由にご意見・ご要望などをお書きください。

---

---

---

---

---

---

---

---

ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度お確かめください。

記入した調査票は3つ折りにして、同封した返信用封筒にて

令和2年1月31日（金）まで に返送してください。